

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年3月1日(2012.3.1)

【公開番号】特開2011-76264(P2011-76264A)

【公開日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2009-225459(P2009-225459)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 4 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年1月11日(2012.1.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置であって、  
入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索手段と、

前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価手段と、

前記検索クエリ記憶手段に格納された前記検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索手段と

を備えたことを特徴とする検索制御装置。

【請求項 2】

前記予備検索手段は、複数の単語を含む前記検索クエリから 1 つの単語を削除し、1 つの単語を削除した当該検索クエリを前記予備検索クエリとすることを特徴とする請求項 1 に記載の検索制御装置。

【請求項 3】

前記予備検索手段は、前記予備検索クエリに基づく検索結果に含まれる所定数のコンテンツ情報の各々から要約文を抽出し、当該所定数の要約文を前記予備検索結果として前記予備検索結果記憶手段に格納することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の検索制御装置。

【請求項 4】

前記予備検索結果評価手段は、前記所定数の要約文の各々から単語ベクトルを抽出し、当該所定数の単語ベクトルをグループ化し、当該グループ化の結果を用いて前記集中度を評価することを特徴とする請求項 3 に記載の検索制御装置。

【請求項 5】

前記予備検索結果評価手段は、前記所定数に対する各グループ内の単語ベクトルの数の割合を単語ベクトルの出現確率とし、当該出現確率を用いて情報エントロピーを算出する

ことにより前記集中度を評価することを特徴とする請求項 4 に記載の検索制御装置。

【請求項 6】

前記ウェブ検索手段において、前記所定の条件は、前記検索結果に含まれるコンテンツ情報の件数が所定の閾値以上であることであり、

前記検索結果が当該条件を満たさない場合に、前記ウェブ検索手段で用いた検索クエリに基づき、前記予備検索手段、前記予備検索結果評価手段、及び前記ウェブ検索手段による処理を再度実行することを特徴とする請求項 1 ないし 5 のうちいずれか 1 項に記載の検索制御装置。

【請求項 7】

ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置が実行する検索制御方法であって、

入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索ステップと、

前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価ステップと、

前記検索クエリ記憶手段に格納された前記検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索ステップと

を備えたことを特徴とする検索制御方法。

【請求項 8】

コンピュータを、ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置として機能させるプログラムであって、コンピュータを、

入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索手段、

前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価手段、

前記検索クエリ記憶手段に格納された前記検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索手段、

として機能させるプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上記の課題を解決するために、本発明は、ウェブ検索サービスが提供されるネットワークに接続される検索制御装置であって、入力された検索語から生成された検索クエリに基づき、予備検索クエリを生成し、各予備検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果を、予備検索結果として予備検索クエリ毎に予備検索結果記憶手段に格納する予備検索手段と、前記予備検索結果記憶手段から予備検索結果を読み出し、当該予備検索結果の内容の集中度を評価する処理を予備検索クエリ毎に実行し、内容の集中度に応じて抽出した予備検索結果に対応する予備検索クエリを、検索クエリとして検索クエリ記憶手段に格納する予備検索結果評価手段と、前記検索クエリ記憶手段に格納された前記

検索クエリを用いてウェブ検索を行い、当該ウェブ検索の検索結果が所定の条件を満たす場合に、当該検索結果を出力するウェブ検索手段とを備えたことを特徴とする検索制御装置として構成される。